

起因物、事故の型：荷姿の物 - 墜落・転落の死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	業種小 コード	労 働 者 規 模
1	5～6	車両内で荷卸し作業をしているとき、ドラム缶の上の荷物を取り降ろしし ようとドラム缶の上に上がり荷物を移動していたところ、ドラムとドラム の隙間に足が落ちて負傷した。	44	40301	50 ～ 99
1	14～ 15	営業部から顧客宅へ向かうと途中、原付で交差点手前信号が青になったの で進もうとした所、相手（車）が曲がってはいけない所を曲がろうと急に 出てきたので回避できず、ぶつかってしまった。	51	50202	300 ～ 499
1	13～ 14	当営業所野積作業場にて、フラットラックコンテナに積載された貨物の状 態を確認するため、1人で貨物の上に乗る作業をしていた際、バランスを 崩し、高さ1.9mより地面（アスファルト）に落下し、腰部を強打し動けな くなった。	47	50202	10 ～ 29
1	17～ 18	自動車用道路で、大型車を駐車しようとしてバックしたときに、工場内カーブ ミラーに接触させてしまい、ミラーの位置がずれたので戻そうと、パレッ ト上に製品が置いてあるものを台の代わりにして上がってしまい、ミラー に触った途端、ミラーが外れ、一緒に転落した（2m程度）。	62	150102	50 ～ 99
1	10～ 11	トラックから降ろされたフレコンバックの置き場にバックが積み重ねてあ り、その上部が結んであった。他数名でフレコンバックに足をかけてそれ をほども、降りようとした時にフレコンバックのひもが両足に絡んでい て、足が動かずバランスを崩し、右ひじから地面についた。	51	80209	10 ～ 29
		工場の出荷場にて、フレコンバッグの紐掛け作業終了後、安全帯を外 し、2段目から1段目へ移動して降りる時、フレコンバッグの側面にある紐			30

2	17~18	に足が引っ掛かりバランスを崩してしまい、2段目から落ちてしまった。当日病院を受診したが異常は無く帰宅し、2ヵ月間通常通り勤務していたが、頭痛が気になり別の病院を受診したところ、入院が必要と診断された。	37	11709	～ 49
2	13~14	砂糖工場にて袋物製品（20kg）を1人で5tコンテナに積み込みをしていた際、フォークリフトにてパレットに積んである製品をコンテナ間口まで持ってきてもらい、そのうちの1袋を取ろうとした際、右足を滑らせコンテナ上（1.5m）より、腰から落下し負傷したものである。	56	40301	10 ～ 29
2	12~13	当社、工場内において、重ね置きしてあるコンテナ（430mm×620mm×300mm）の一番上にある物（高さ約1.8m）を取るため、別のコンテナ（570mm×815mm×420mm）を台にしてその上に上がり取ろうとしたところ、バランスを崩してコンテナから落ち、その際に地面に左手をついて左手関節を負傷した。	68	11203	1～ 9
2	17~18	第5工場、Gクラッシャーで、フレコンの3段積み一人でブルーシートを掛けようとして、シートの片側を持って、フレコン上に登った。シートを掛けようとした時、バランスを崩して転落した。暫くして起き上がり左手首に痛みを感じ動かせなかった。ヘルメットを被っていたが頭の右側上が腫れ、右肩、右手首、右膝にも痛みがあり受診した。	58	11001	50 ～ 99
2	14~15	事業所構内にて廃材を処分するために入れておくバツカンが満杯状態であったため、隣のバツカンへ廃材を移し替える作業を行った。その際、両方のバツカンの淵に乗って作業を行っていたが、右足が滑りバツカン内へ右足が転落し右大腿部を打撲した。	56	40301	10 ～ 29
2	15~16	法面にブロックをクレーンにて設置中、次のブロック据付準備を行っていたが、仮置きブロック2段積みの上から転倒した。転倒した原因については、本人も憶えていない。クレーンは、その直前のブロックを吊って据付中であり、また他の作業員も転倒したところを見ていない。	77	30107	—
		工場内のゴミ集荷場において、ゴミのコンテナ（1200×1800×800cm）をフォークリフトで上げてトラックの荷台に移し替える作業中、足場を作っ			50

2	10~11	て作業する規定があるにもかかわらず、足場を作る作業を怠ってしまいトラックの荷台からゴミのコンテナに乗り移ろうと足を掛けた際、ゴミのコンテナがバランスを崩して1.2mの高さから落下したものである。	35	10109	~ 99
2	11~12	当社車庫で運搬作業を終え、車庫内でコンテナ洗浄作業の際、作業を終えコンテナ内部から降りようとした際に、足がホースに絡まりコンテナより落下し転倒した。安全靴は履いていたが、右膝を強打し負傷した。	63	40309	1~ 9
2	9~10	荷下ろし作業を始めようとして、まず運転席側の右の梁のウデに乗せた角パイプ（長さの違うもの6本で1束）をクレーンで吊るためにワイヤーを通そうとしてウデに足を掛けたところ、ウデの下に支え（リン木等のかませもの）をしていなかったため、本体が右に傾き地面に落下して骨折した。	65	40301	10 ~ 29
2	8~9	ヤード内において、木くずを運び出す為、10tコンテナに木くずを積載し、シート掛け作業中、足元の積荷がずれて、バランスを崩し、コンテナ上部から約2m下の地面に落下した。救急車にて病院に搬送した。	53	150102	1~ 9
3	5~6	施設警備水道メーター検診駐車場にメーターの数字を見るために近くにあった段ボール箱を2つ重ねてその上に乗ったところ、バランスを崩し落下し（高さ70~80センチ）、左側へ転倒し、左足の甲と裏を強打し負傷した。	70	150101	100 ~ 299
3	16~17	作業場において、回収した雑誌を保管している箱（高さ約1.5m）がいっぱいになったため、その雑誌を足でならそうと箱の上に登ろうとした。その際、箱の上に足をかけ損ね、箱の角に足をぶつけ転落し負傷した。	43	150102	30 ~ 49
3	8~9	事務所上（高さ2.4m）に保管してある棺布団のダンボールを床に下ろす作業中、バランスを崩し、飛び降りる形で落下し、右足踵を強打し受傷した。	67	11709	1~ 9
3	20~21	1番シューターにて、発送前倒しの積み付け作業をしている際、ボックス棚上の別の作業員が引っ張っていた横を通過し、荷物の隙間を埋めるため、シューターの縁に乗っかり作業をしていたところ、上部より滑り落ちてきた荷物が足に当たり、足が払われる形となりマット敷きの床に落下し、右肩甲骨付近をシューターに強打する。	45	40301	500 ~ 999

4	11~ 12	リフトでトラックの荷台へフレコン（肥料）の積み込み作業中、荷台に積んだフレコン（肥料）から飛び降りる際にバランスを崩してしまい、地面へ右足の踵を強打し骨折となる。	55	60101	1~ 9
4	7~8	工場敷地内から敷地外にあった空ドラム缶（直径570×高さ875）を足場にしてフェンス（高さ1000）を乗り越えて敷地外に出て、出入口の門扉を開けようとしたところ、空ドラム缶が倒れてバランスを崩し、背中を強打してあばら骨2本を骨折した。	63	30106	10 ~ 29
4	17~ 18	廃棄物をフォークリフトで所定のゴミ置場まで運搬し、高さ145cmの運搬用コンテナに投入しようとしてコンテナ上部の淵（幅8cm）に登って作業していたとき、バランスを崩して地面に落下した。直後巡回中の従業員に発見され、本人の状態を確認したところ意識ははっきりしており、体が動かないと本人から話があり救急搬送された。作業時にヘルメットは着用していたが紐をしておらず、また、安全靴を履いていたが、サンダル履の状態であった。	61	10101	50 ~ 99
4	20~ 21	包材倉庫での棚卸作業中、ラックに二段積みされた上段の包材数量を確認する作業の際、本来ならば脚立等に乗って作業すべき所、下段にある包材を踏み台代わりにして作業を行い、足を滑らせて高さ約180cm上から落下し、右肩右腰を強打した。	43	10104	30 ~ 49
4	15~ 16	造成工事現場で、フレコンバッグを運搬するため、大型ダンプに積込作業をしていた。クレーンオペレーターからダンプの荷台が見えなかった為、降ろす場所を指示するために荷台に上がって合図を送っていた時、既に積んであったフレコンバッグの吊りベルトに足を引っかけてつまずき躓き転倒し、荷台から転落した。	68	30309	30 ~ 49
4	8~9	客先付近交差点を左折し、300m程走行した場所にて車を停車し、納入するまで時間があつたので製品（鋼材）にかけてあるシートをめくる引き続き作業を行っていた際、製品上にて（高さ約1.2m）足を踏み外したため荷台上へ落下し、製品に右側の背中を強打し、肋骨4本を骨折した。	67	40301	10 ~ 29

4	9～ 10	ゴミの集積BOX（3600×1910×1170）の上にかかっているシートを外すためにBOXの上に登り、シートを外す作業を行おうとした際に足を踏み外し転落し、右手を強くついた。	31	150102	10 ～ 29
4	13～ 14	被災者が出庫のため商品を取る際、少し高いところにあつたためにその下の高さ1.5mほどの商品の上に乗って取ろうとした。そのとき乗った商品のダンボールが崩れ、被災者が落下し、右側から尻もちをつき強打した。床はコンクリートのため激痛が走り、一旦痛みが引いたが、パレットを引く作業時に痛みが出た。	35	170101	50 ～ 99
4	13～ 14	出庫のため商品をとろうとしていた際、少し高いところにあつたので、その下の高さ1.5mほどの商品の上に乗ってとろうとした。取る際に乗った商品のダンボールがくずれて落下し、右側から尻もちをつき強打した。床はコンクリートのため激痛が走ったが、その後は痛みが引いたので作業を続けた。しかし、パレットをひく際に痛みを感じるようになった。	35	50101	50 ～ 99
4	9～ 10	接岸中の本船において線材の揚げ荷役を開始した直後、3段積み貨物の最上部にてスリングベルトを線材に通そうとしたところ、スリングベルトを落としてしまった。2段目に落ちたスリングベルトを拾うため、線材を背に尻部から降りる際に足を滑らせ最下段まで滑り落ち、身体を支えようとして左手をつき手首を負傷した。	52	50202	30 ～ 49
4	11～ 12	当事業場内にて、取扱商品である工業用ゴムベルトのサイズを測る業務中、誤って高さ1m50cm程度のところより落下し、足を負傷した。	22	80209	10 ～ 29
4	12～ 13	家具の荷降し中に、荷物が滑り落さないように、とめようとして荷台から落ち右足のかかとを強打した。	52	40301	10 ～ 29
4	13～ 14	倉庫で、増トン車トラックの荷台から空フレコンを降ろす作業中に、降り曲がった空フレコンを無理に引き抜こうとして、手が濡れていたため手が滑り、荷台（高さ1m）から転落し、背中と左肩を打った。	58	40301	10 ～ 29
		事業場内のパレット置き場の位置で、製品を取り出す作業中、パレットの			

5	16～ 17	2段目（1.8m）に足を掛けて取り出そうとした際、バランスを失い、飛び降りた時に両足かかとを強く打ってしまい、両足かかとを骨折した。	57	11209	1～ 9
5	15～ 16	当社敷地内ストックヤードにおいて高い場所にある資材を本来はフォークリフトでパレットごと降ろして作業する取り決めにもかかわらず、自ら登って体勢を崩し地面に落下し受傷した。	61	80109	1～ 9
5	13～ 14	集塵機の清掃中に、下へ降りようとして、その際に側にあったドラム缶へ足を掛けたところ、そのドラム缶が倒れた為に落下した。約1m下のコンクリート床に肋骨の辺りをぶつけ、左第六肋骨骨折となった。	37	11101	30 ～ 49
5	17～ 18	店舗内商管下屋において、トイレトペーパーの補充作業中に、パレットで2段積みしてある上部の商品を取る為、隣接したパレット（別商品の上）に乗り、降ろそうとしたところバランスを崩してしまい転倒した。その際に身体をかばう為に左手を地面につき負傷した。しばらく様子を見たが痛みが増した。	58	80209	100 ～ 299
5	21～ 22	被災者は、20フィートコンテナ積み作業の誘導の為、艙内に降りていた。4本中3本目の荷役中に積荷コンテナがエントリーガイドに引っ掛かり、クレーンオペレーターが作業をやり直そうとしたところ、コンテナがホルドの付近で大きく揺れ、被災者側に大きく傾いたように見えた。被災者は念のためコンテナが落下しても影響がない場所へ上空を注視しながら退避したところ、コンテナが積まれていない場所を失念し、そのままコンテナ1段分落下し、船底に右足かかとを強打した。	40	50202	100 ～ 299
5	18～ 19	積込先構内で1人で荷台へ荷物を積込作業し、養生作業をしようとした時、積荷のドラム缶の上を歩いている際にドラム缶とドラム缶の隙間に足を滑らせ左足を落とした。	35	40301	1～ 9
6	16～ 17	当社工場内でフレコンバックにシートを被せる作業をしていたところ、シートを引っ張った勢いで、フレコンバックの1段目より落下し負傷した。	46	10801	10 ～ 29
		当社第二工場南出入口付近にて、少し高所での作業が発生した為、近くに			10

6	7~8	置かれていた150kg入り液体ドラムに登って作業を行っていた際、足を滑らせて落下し、右足脛骨を骨折した。	49	10899	~ 29
6	18~ 19	被災者が従業員3名体制で鉄筋300本の積み込み作業をしていたところ、気持ちが焦って一度に沢山の量を積もうとした為、誤って30本束を左足の上に落としてしまい、左足甲の人差し指付け根付近を骨折したものである。	18	80203	30 ~ 49
6	8~9	20フィートのコンテナ内で、輸入貨物の仕分け作業を行っていた時、一つの荷物を取り出した際に他の荷物が荷崩れを起こし、その荷物に体が後方にはじき飛ばされ、コンテナから落下し、地面に両足から着地して倒れ、左足を負傷した。	41	11709	50 ~ 99
6	11~ 12	当社工場2階の倉庫より、ダンボールを1階へ運ぶ際、階段の段差が見えずに足を踏み外して、右足首を骨折した。	43	10104	1~ 9
7	10~11	当社作業所に於いて海上コンテナから荷物の取り出し作業中、階段状に積荷されている最上部にあるダンボール箱（50cm×60×90 約18kg）に入った商品（ハンガー）を取りに行き、商品を持って床に降りようとしたところ、積荷されていた最下部の商品が移動していたのに気付かず、足を踏み外し転倒する。その際、左手を床につき、捻ってしまい負傷したものの。	38	80401	1~ 9
7	8~9	カントリーエレベーター倉庫に於いて荷役作業完了のため上っていたフレコン二段目より降りようとしたが、一段目の段差にうまく足が掛からなかったため、落下するまいとフレコンに掴まった際に左肩筋肉を損傷した。又、結局滑り落ち着地した際に左足ふくらはぎの筋肉を損傷した。	62	40301	1~ 9
7	12~13	自社駐車場にて別のトラックに積み変える荷物を自分のトラックの荷台に登り整理、準備してトラックの荷台から降りようとした時、左足爪先が荷物に引っ掛かり約1mの高さの荷台から落下。右手、右膝を地面に強打して右手、右膝を負傷。	58	40309	10 ~ 29
7	13~14	需要家敷地内にてオイル配送業務時、ドラム缶から転落し右足を強打。診察の結果、右足踵骨骨折した。	61	170209	50 ~ 99

7	6~7	工場の機械修理のため、機械の上へはしごを使って上がろうとした時、はしごの下にフレコン袋3個が積んであり、その上に登ろうとし、足を滑らせ左足膝を損傷した。	55	150102	1~9
7	16~17	棚下し作業でダンボール倉庫の中のダンボールの数を数えている際、2段パレット積みのダンボールが積まれているが、又、端数が上にあり高所の為確認出来ず、靴を脱いで積み上げられたダンボールの上に乗って確認していた所、次のダンボールの山へ移った時、ダンボールが崩れ落下し股関節、腰、背中を強打、頭をぶつけないように首に力を入れたせいか、首も負傷した。	53	170209	1~9
7	11~12	得意先へ直送したタイヤの受入れをしていた際、積み上げた一番上のタイヤが崩れそうになった為、周囲に積み上げていたタイヤに上り崩れを直そうとした際、バランスを崩しタイヤと一緒に落下した。右肘の複雑骨折と診断された。	63	80109	1~9
7	11~12	当日は棚卸業務を行っており、高さ2mの場所で製品を数えていた。2段目のパレットに左足をかけ、3段目のパレットに右足をかけており、その際パレットが崩れそうになった為飛びおり、着地の際左足首を折った。	26	11502	100~299
7	10~11	住宅建設現場にて、荷台の上に乗って、積載されていた床パネルの固定釘を外した際に製品が動き、危険と感じたため荷台の上から車下へ飛び降り、左足かかとを強打した。	56	40301	10~29
7	13~14	被災労働者は、配送先店舗の道路上にトラックを停車させ、荷台上で積荷を降ろす作業を行っていた。積荷のバイクを梱包していたバンドを掴みずらしていたところ、バンドが切れて荷台上から落下し、ガードレールに背中を強打し負傷した。	32	40301	10~29
7	15~16	店内の飲料の整理・補充作業中、ジュースの段ボールを足元に置いていた。その上に乗り作業をしていたために、滑って転倒した。	44	80209	10~29
9	8~9	部品デポにおいて荷降し作業の後、車輛前部に積んでいたドラム缶の上のコンパネ板を片付けをしていた時にドラム缶とドラム缶の隙間に左足を落	48	40301	10~

		下した。その後、走行していたが、痛みに耐えられなくなり受診した。			29
9	14～15	派遣先のプラットホーム上にて、荷物の仕分け作業中、ダンボール（60cm×25cm×120cm、重さ約5kg）を運んでいた所、運んでいるダンボールで視界が遮られていた為、他の荷物に当たった反動で、プラットホーム上から転落した（高さ約100cm）際、右足を負傷した。被災当日は、痛みはあったものの大した事は無いと思いそのまま作業を続けたが、翌日痛みが酷くなった為、受診した。	57	170101	100～299
9	14～15	プラットホーム上で荷物の仕分け作業中、ダンボール（60cm×25cm×120cm、重さ約5kg）を運んでいた所、運んでいるダンボールで視界が遮られていた為、他の荷物に気付かず当たった反動でバランスを崩し、高さ約100cmのプラットホームより転落し、右足を負傷した。負傷した当日は痛みはあったものの大した事は無いと思いそのまま作業を続けたが、翌日痛みが強くなった為、受診したものである。	57	40301	50～99
9	7～8	船倉内でコイルの検品中に1段目コイル上から体勢をくずし船底へ転落した。	38	170209	30～49
9	5～6	1階の1号機エレベーターからプラットナー（フォークリフト）でパレットを引き出す際、プラットナーのマスト部分がエレベーターのドアに接触し、ドアが閉まらなくなってしまったので、パレットを12枚重ねた上に乗りエレベーター上部の隙間をバールで広げようとした際、バールが隙間から外れた反動でパレット（高さ1.7m）から落下、腰を強打し、右座骨を骨折した。	54	40301	100～299
9	17～18	現場内清掃工場更新施設整備運営事業建設工事で、型枠材を4トンユニット車に積み込んでいる時に、被災者本人が積み込んだ型枠材の上（地盤より1.9m）に乗り荷造り作業を行おうとした時、バランスを崩しアスファルト舗装面の碎石上に転落し、顔面右頬と右脇腹を強打した。	66	30209	1～9
	16～	現場において、パレットが3段積み上がっていて、3段目の足が外れており、2段目に上がって支えていたところ、3段目のパレットをフォークリフ			30

9	17	トが動かした際に、3段目のパレットを支えていた手が外れて下に落ち、左腕で支えた為、左手を痛めた。	29	11301	～ 49
10	8～9	倉庫内において、台の上に置いたトタン成型機の上に平行に仮置きしていたバラ積みのコンパネ（180cm×90cm×12mm）を焼く100枚移動するため、成型機のコンパネの前の部分に上り、コンパネにワイヤーを焼く準備を始めた。コンパネの状況を確認するため、コンパネに向かって左側下に出ていたコンパネのあて紙部分の下に成形機が支えてあるのと思い、左足をかけたところ支えのないところで、あて紙が被災者を支えることができなく高さ150cmからトタン製品の上に落ちた。	52	80209	10 ～ 29
10	13～ 14	4tトラックの荷台でワラ積み作業中に、パレットから車の荷台に転倒した。	65	80209	1～ 9
10	3～4	5番シュート付近で粗小物仕分けをしている際、粗小物が入ったダンボール箱を引きずりながら積み込みするトラックへ移動した際、右足をホームから踏み外し、地面へ転落し右腕を強打したもの。	31	50101	300 ～ 499
10	11～ 12	道路上で車の荷台から荷おろしの際体のバランスがくずれ荷物と体が一緒に落ちた。足元のスペースが少なく雨も降っていたため濡れて滑りやすくなっていた。	61	40301	30 ～ 49
10	10～ 11	フェンス脇の生垣の刈込作業においてフェンスをまたいで刈込作業をしていたら、フェンスの老朽化及び劣化により、またいでいたフェンスが外れバランスを崩し、フェンスと共に5～6m下に落下。左ひじ複雑骨折、じん臓、ひ臓出血。	35	60101	1～ 9
10	19～ 20	夜間路上において配達のため、観音扉1枚を開け荷台で、右手で荷物を引っ張る際に、手が滑ったことからバランスを崩し、咄嗟に左手で観音扉を掴もうとするも掴めず、中腰のまま地面に落ちて後頭部と背中を打撲、頸部を捻挫したものである。	43	40301	50 ～ 99
10	10～ 11	当社構内において、搬入されて来たドラム缶に不具合を見つけ、ドラム缶（60×90cm）の上で不具合の補正をし、降りる際にバランスを崩し落下、	69	80401	10 ～

		腰を打撲した。股関節にヒビが入った。			29
10	7~8	20フィートコンテナの中で荷下ろし作業を行っており全ての作業が終わりコンテナから降りる際に、足元がでこぼこになっており躓き頭から落ちそうになったので手と右膝から着地し右膝に全体重をかけてしまったため、骨折してしまった。	48	170101	30 ~ 49
10	9~10	規制器材の矢印板設置作業中、トラックの荷台から矢印板を下ろすときにバランスを崩しトラックから落下、転倒した。その際、左手をつき、ついた左手に全体重がかかってしまい骨折した。	45	170201	50 ~ 99
10	11~12	トラックの荷台の上で、ビニールに覆われた鉄パイプ製品の上に乗し、ラッシングを使って鉄パイプの胴巻き作業を行っていた。ラッシングベルトが斜めにかかっていたが、そのまま荷締めを続けた。そのためビニールとラッシングベルトが滑り、ラッシングベルトが急に外れてしまった。荷物の上でバランスを崩し、前かがみになるように1回転し、背中から転落し、骨折した。	22	40301	10 ~ 29
11	14~15	置場内にてコンテナ内のフレコン整理中、作業が一段落したため、コンテナ何から下りる際、2m程の高さから足を踏み外し落下した。その際、コンテナに立て掛けてあった足場材にぶつかり陰部を強打した。	19	30199	10 ~ 29
11	13~14	給食会議に出席するため保育園に行き園内駐車場に駐車し車を降り園に向かう際、足を滑らせ尻を地面に強打した。	44	80109	10 ~ 29
11	11~12	自社サービスステーション内で荷物の積み込み時に、2段積みの荷物の上に登りあと1個を積み増しし3段にしてから荷台に下りようとした時、2段目の荷物の引っ掛け紐（吊り上げ用のリング状の紐）に右足を引っ掛けてしまい荷台に背中から落下し背中を打撲してしまった。	63	40301	10 ~ 29
11	13~14	枠パレット上部の商品を取るため、1段目のパレットに足を掛けた際、足を滑らせ背中から転倒した。	59	80401	10 ~ 29

11	10～ 11	工場内の資材置場にてプラケース8段重の内上4段重を持ち上げプレス機の所へ持って行くべきところ、手が届かず右横資材に右足を掛け4段重を持ち上げた時、バランスを崩し地面に倒れ落ち右大腿骨を骨折した。	69	11203	1～ 9
11	12～ 13	惣菜加工室で寿司のトレーの片付けをしようとしてコンテナの上に乗った時に、コンテナが崩れて落下した。	33	80209	50 ～ 99
12	10～11	戸建て住宅改修工事において、事業場倉庫にて材料の準備をしている時、高さ約2mの所に置いてある幅木を取るため脚立（高さ約70cm）に乗って引き出そうとした時、誤ってバランスを崩し転落した。その際、右手を地面についた拍子に骨折してしまった。	54	30202	1～ 9
12	17～18	倉庫内で荷下ろし作業中、フレコンバックを天井クレーンに掛ける際、高さ約80cmのフレコンバックの上に立っていて、そのときバランスを崩して、後ろ向きに飛び下りた。その際、着地で踵を痛めた。	53	40301	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html